



西原町

住所：〒903-0220 沖縄県中頭郡西原町字嘉手苅112番地 TEL098-945-5122
発行：西原町議会 編集：議会広報調査特別委員会 印刷：丸正印刷株式会社

町民と議会を結ぶ情報誌

議会だより

2013(平成25)年9月1日発行

No.57・6月議会



南西石油㈱に『南西石油株式会社で発生した爆発事故に厳重に抗議する決議』を手交し、原因の説明を受ける議員団
(7/29 同日午後、町役場大会議室にて。)

主な内容

- 平成 25 年度一般会計補正予算 2 P
- 平成 25 年度特別会計補正予算 3 P
- 条例の改正等・町道の認定等 4 P
- 決議・意見書・平成 24 年度政務活動費の実績 5 P
- 第 3 回臨時会・第 6 回臨時会 6 P
- 第 5 回臨時会 7 P
- 一般質問 8～15 P
- 議員活動等 16 P

今回の表紙題字：西原町文化協会書道部 東江早苗さん

9月定例会の傍聴のご案内9月6日(金)午前10時開会予定

詳しい日程の
お問い合わせは
議会事務局へ

2013(平成25)年9月1日発行

西原町議会だより

第57号 (16)

議員活動報告

8/7

正副議長・正副委員長研修会

日時：平成 25 年 8 月 7 日 (水) 13:30～16:45

場所：ちやたんニライセンター (北谷町)

【内容】①議員の健康管理術

講師：藤田紘一郎 (人間総合科学大学教授 / 東京医科歯科大学名誉教授)

②沖縄で起こりうる最大級の津波想定と対策

講師：中村 衛 (琉球大学理学部准教授)



正副議長と常任委員会・議会運営委員会の正副委員長を対象にした県町村議会議長会主催による研修会が、ちやたんニライセンターで開催され、7人の議員と議会事務局から2人の職員が参加しました。

8/14

中部地区町村議会議員・職員研修会

日時：平成 25 年 8 月 14 日 (水) 14:00～16:00

場所：西原町中央公民館 大ホール

【講演】日本国憲法はなぜ大切な

講師：小林 武 (弁護士・法学博士、沖縄大学客員教授、名古屋南部法律事務所客員弁護士)



中部地区町村議会議長会主催の議会議員及び議会事務局職員を対象に西原町中央公民館大ホールにおいて、研修「日本国憲法はなぜ大切な」が開催され、12人の議員と3人の職員が参加しました。

編集後記

今年の夏休みはどの様に過ごしたでしょうか。毎年同じ過ごし方をしている方はほとんどいないでしょう。おじいさん、おばあさんは孫の世話で大変だという方が多かったでしょう。お父さん、お母さんは仕事の合間に子供と一緒に旅行やキャンプ等で大変忙しい。また、子供は勉強やスポーツ等でさらに忙しい毎日を送っていることでしょうか。今年の夏休みは、町内での青少年を取り巻く環境は大変素晴らしいものがありました。特に中学校での部活動では西原中のバレーボール、野球、テニスで県大会優勝、軟式野球では九州大会準優勝し全国大会でも準優勝した。さらに西原東中でもバレーボール準優勝とスポーツ大会での活躍が素晴らしい。また、西原高校のマーチングはオランダ大会に参加、見事金賞を受賞した。どの大会も青少年健全育成として、子供達が大きく成長していくものと期待したい。「文教のまち西原」にふさわしい町づくりを町民あげて取り組んでいる気がしている毎日です。夏休みが終わり九月に入り、各学校では勉強を中心にさらなる学校行事に取り組み、文教の町として一層の活躍を期待したい。

宮里芳男

6月議会の傍聴者 延べ人数15人 議会だよりに対するご意見、ご要望がありましたら議会事務局へお問い合わせください。

平成25年度特別会計補正予算 可決!

国民健康保険

減

歳入歳出それぞれ

127万7千円を減額
総額をそれぞれ **57億5,367万5千円**に

人事異動に伴う職員の給与費の減が主である。

水道事業

増

収益的支出の予定額から

156万8千円を増額

人事異動に伴う職員の給与費の増が主である。

介護保険

減

歳入歳出それぞれ

446万5千円を減額
総額をそれぞれ **17億5,323万6千円**に

人事異動に伴う職員の給与費の減が主である。

公共下水道事業

増

歳入歳出それぞれ

1,748万9千円を追加
総額をそれぞれ **7億9,518万9千円**に

歳入は繰越金の増が主で、歳出はそれを予備費に繰り入れたため。

土地区画整理事業

増

歳入歳出それぞれ

1,224万3千円を追加
総額をそれぞれ **5億4,015万7千円**に

歳入は繰入金、繰越金の増額、上原棚原土地区画整理事業保留地処分金の増、

歳出は上原棚原土地区画整理事業の工事請負費、西地区土地区画整理事業の調査測量設計業務委託料の増が主である。



ここがポイント!

【特別会計とは?】

特別会計は、国等が特定の事業を行う場合や特定の資金を運用する場合などに設けられています。

特別会計を設ける意義としては、

- ①事業の内容や性格によっては、受益と負担の関係や事業毎の収支をより明確にすることができる
- ②それにより、適正な受益者負担、事業収入の確保や歳出削減努力を促すことができる
- ③特別会計の特例である弾力条項や特例的規定の設置等により、弾力的・効率的な運営が可能となるといった点が挙げられます。

歳入歳出それぞれ1億2,340万4千円を追加 総額127億5,240万4千円

平成25年6月定例会で可決された一般会計補正予算の概略は下記のとおり。

主な歳入

国庫支出金

減

6,425万6千円 (総額16億833万9千円)
社会資本整備総合交付金
小規模地方公共団体対策技術率先導入補助金

県支出金

減

2,844万3千円 (総額18億893万8千円)
沖縄振興特別推進交付金
保育士等処遇改善臨時特例事業補助金

寄付金

増

145万円 (総額145万3千円)
人材育成会への指定寄付

繰入金

増

860万円 (総額5億7,374万4千円)
庁舎建設基金繰入金

繰越金

増

2億903万4千円 (総額3億5,903万4千円)
前年度繰越金

町債

増

260万円 (総額18億1,061万円)
庁舎等複合施設建設事業債
農水産物流等拠点施設整備事業債

主な歳出

議会費

増

102万8千円
(総額1億3,982万3千円)
増-在ブラジル町人会記念事業派遣

衛生費

減

121万7千円
(総額6億7,693万円)
減-町民生活課の人事異動に伴う職員給与費

総務費

増

1億5,932万7千円
(総額32億5,569万9千円)
増-財政調整基金積立
増-総務課、会計課、税務課、
企画財政課、町民生活課の
人事異動に伴う職員給与費

農林水産業費

減

2億3,010万1千円
(総額1億4,225万円)
増-産業課、農業委員会事務局
の人事異動に伴う職員給与
費等
減-農水産物流通・加工・観光
拠点施設整備事業

民生費

増

1,108万円
(総額40億1,037万6千円)
増-放課後児童健全育成事業
増-保育士等処遇改善臨時特
例事業
増-福祉課、介護支援課の人事
異動に伴う職員給与費等

土木費

増

4,892万8千円
(総額15億7,124万3千円)
増-道路維持管理事業
(町道修繕費)
増-排水施設事務運営事業
増-西原町民陸上競技場整備
事業(備品購入)

教育費

増

1億3,499万2千円
(総額13億5,399万7千円)
増-教育情報化支援事業
増-小学校、中学校、教育総務課、
幼稚園、生涯学習課、
学校給食調理場、中央公民館、
町民体育館等の人事異動等に
伴う職員給与費
増-文化財事務運営事業

可決!

平成25年度

一般会計補正予算

米軍F15戦闘機墜落事故に関する抗議決議・意見書

- 1 事故原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること。
- 2 事故原因の究明、安全対策及び再発防止策が講じられるまでの間、県内におけるF15戦闘機の飛行をただちに中止すること。
- 3 航空機の整備・保守点検体制を徹底的に見直して航空機の安全管理と事故の再発防止に努めること。
- 4 墜落に伴う周辺海域での漁業影響調査の実施及び補償を行うこと。

南西石油株式会社で発生した火災事故に厳重に抗議する決議

- 1 原因の真相究明及び説明責任を、速やかに果たすこと。
- 2 事故の再発防止策を構築し、二度と同じ事故が発生しないように、安全及び防災体制に万全を期すこと。
- 3 老朽化した施設の総合点検及び整備を速やかに行い、危機意識をもって施設の管理体制に万全を期すこと。

橋下徹日本維新の会共同代表の風俗業活用等発言に対する抗議決議

基地存続のために女性の人権が蹂躪されることはあってはならないことであり、言語同断である。日米安保体制維持のために、過重な基地の負担を戦後67年以上も押し付けられ、基地あるが故の事件・事故に苦しめられている沖縄への配慮が微塵も感じられない。本町議会は、怒りを込めて、橋下徹日本維新の会共同代表の発言に抗議するとともに、県民に対する謝罪を強く要求する。

日台漁業取り決め締結に関する意見書

漁業者の安全操業と生活に大きな打撃を与え、沖縄県及び県漁業者の意向に配慮することなく締結された日台漁業取り決めに対し強く抗議し、その見直しを求める。

6月定例会の陳情・要請等の審議結果

件名	結果
違法な臓器生体移植を禁ずることを求める陳情書	不採択
「B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書」採択へのお願い	採 択

決議・意見書

全会一致

※要約してあります。詳細は会議録又はホームページをご覧ください。

平成24年度 政務活動費使途一覧表

政務活動費 120,000 円 (一人当たり)

議席	議員名	調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	合 計	残余金
19	儀間信子	69,989	0	0	0	0	19,229	0	0	0	89,218	30,782
1	新川喜男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120,000
2	上里善清	0	0	0	0	0	0	35,880	0	11,115	46,995	73,005
3	喜納昌盛	0	0	0	0	0	0	2,940	0	12,195	15,135	104,865
4	大城誠一	0	44,300	0	0	0	0	40,820	0	735	85,855	34,145
5	伊波時男	53,360	72,300	0	0	0	0	0	0	844	126,504	△ 6,504
6	長浜ひろみ	40,570	85,370	0	0	0	0	3,665	0	0	129,605	△ 9,605
7	宮里芳男	0	0	70,977	0	0	0	40,395	0	9,529	120,901	△ 901
8	呉屋 悟	0	0	79,987	0	0	0	37,122	0	19,265	136,374	△ 16,374
9	大城清松	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000
10	仲宗根健仁	0	0	64,600	0	0	0	40,780	0	17,257	122,637	△ 2,637
11	城間義光	0	0	0	0	0	0	79,255	0	0	79,255	40,745
12	大城好弘	127,760	13,000	0	0	0	0	0	0	0	140,760	△ 20,760
13	与那嶺義雄	69,987	0	0	0	0	0	49,545	0	0	119,532	468
14	伊礼一美	0	0	0	0	0	0	31,099	0	3,174	34,273	85,727
15	宮城秀功	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120,000
16	仲松 勤	0	87,500	0	0	0	0	46,316	0	0	133,816	△ 13,816
17	有田 力	0	141,000	0	0	0	0	2,415	0	609	144,024	△ 24,024
18	前里光信	13,400	124,660	0	0	0	0	15,715	0	2,385	156,160	△ 36,160
	計	375,066	568,130	215,564	0	0	19,229	425,947	0	77,108	1,681,044	538,956

※大城清松議員は9月補欠選挙で当選し議員となったことから、支給期間が年度の後期分、政務活動費も年額の半額。
※残余金の△表示はマイナス額（政務活動費の自己負担分）。

条例の改正



附属機関の設置に関する条例 一部改正

地域情報化計画策定業務の終了に伴い、地域情報化計画検討委員会を廃止し、三世代交流施設及び、農水産物流通・加工・観光拠点施設（直売所）を建設するために必要な調査及び審議するため、また、国指定史跡「内間御殿」の整備基本計画の策定と石ショウ・上物の整備に必要な調査及び、審議をするために

- ◎「三世代交流施設建設検討委員会」
- ◎「農水産物流通・加工・観光拠点施設建設検討委員会」
- ◎「国指定史跡「内間御殿」整備委員会」を新たに追加するもの。

水道事業の設置に関する条例 一部改正

事務の効率化を図るため、「上下水道課」を「建設部」に編入するもの

町道路線の認定



我謝白川原1号線（幅員5m×330m）
我謝白川原2号線（幅員5m×78.7m）

我謝地域内の連絡路、防災道路として町道認定を行い、一体的に整備する必要があるため。



繰越明許費繰越明許計算書の報告

一般会計

- 1款1項 総務管理費 予算計上額：7億4,362万5千円 ⇒ 翌年度繰越額：7億4,234万7,500円
防災対策事業、広域事務運営事業、庁舎等複合施設建設事業、情報基盤運営事業
- 3款2項 児童福祉費 予算計上額：2億4,105万4千円 ⇒ 翌年度繰越額：1億6,562万2千円
保育所建設事業補助金交付事業
- 6款1項 農業費 予算計上額：996万5千円 ⇒ 翌年度繰越額：996万5千円
農業活性化システム開発事業
- 8款2項 道路橋梁費 予算計上額：3億4,168万9千円 ⇒ 翌年度繰越額：2億8,313万1千円
道路維持管理事業、小波津川南線道路整備事業、小波津川河川改修事業、兼久・仲伊保線道路整備事業
森川翁長線道路整備事業、平園地区道路整備事業、兼久・仲伊保線（産業道路）道路整備事業
- 8款4項 都市計画費 予算計上額：4億2,557万7千円 ⇒ 翌年度繰越額：3億8,662万6,600千円
都市計画事務運営事業、西原町民陸上競技場整備事業、区画整理特会操出事業、東崎兼久線街路整備事業

特別会計 土地区画整理事業

- 1款2項 西原西地区土地区画整理事業費
予算計上額：2億7,700万円 ⇒ 翌年度繰越額：1億5,606万6千円
西原西地区土地区画整理事業費

特別会計 水道事業

- 1款2項 建設改良費 予算計上：9,262万8千円 ⇒ 翌年度繰越額：3,780万円
沖縄簡易水道等施設整備費国庫補助事業

※ 国の3月補正に伴う事業執行のため、適正工期が確保できないため。

第5回 臨時議会 7/29

業務委託契約締結

ICT技術を活用した観光振興・人材育成推進事業

西原町の観光スポットや歴史文化財の案内、飲食店等の情報案内のサイトが無く、インターネット上での町の認知度が低い状況であったため、観光客や地域住民が西原町の魅力を知ることが出来る観光ポータルサイト、観光アプリ等の開発や管理運営を担う人材育成を行なうもの。

◎まちの情報配信（観光事業）◎まちづくりの人材育成（人材育成）◎まちの魅力の再発見（動画配信）

契約金額：7,329万9,450円

契約の相手：日本電気株式会社沖縄支店（那覇市）

契約の方法：一般公募型プロポーザル方式による随意契約

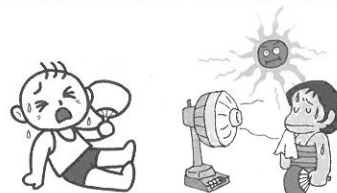
可決

一般会計補正

歳出のみの組替えで歳入歳出総額127億5,240万4千円に変更はなし。

学校管理費：248万円を追加し、総額1億1,068万7千円に

坂田小学校の23号棟教室は、7月に入り、教室内の気温が連日26℃～26℃になるため、緊急に現状の緩和対策として屋上断熱塗装工事を行なうもの。



専決処分

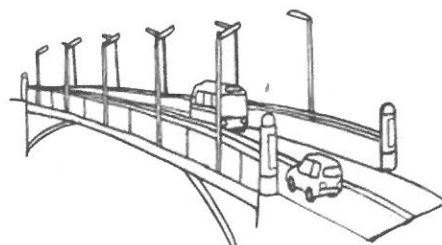
契約金額の変更

小波津川1号車道橋上部工工事（平成24年12月13日議決分）

変更増額：155万4千円 変更後の金額：6,510万円

契約の相手：金秀建設株式会社（那覇市）

※橋梁から現道へのすりつけ道路形状の変更によるもの。



抗議決議

南西石油株式会社で発生した爆発事故に厳重に抗議する決議

去る7月19日午前11時38分ごろ、字小那覇に所在する南西石油株式会社内で、爆発事故が発生した。度重なる町民の生命・財産を奪う大惨事になりかねない重大事故に抗議するため、7月22日午後1時、議長、副議長、総務財政常任委員長が出向き、リンコン・シオジロ・イシカワ代表取締役社長に対して、爆発事故に厳重に抗議するとともに、事故原因の究明と速やかな説明、再発防止策の徹底、外部識者による施設の総合点検及び整備・補修を強く求めた。

原因究明中とはいえ、施設の老朽化が起因しているとの疑念は払しょくされず、抜本的な改善が早急に求められる。

記

- 1 関係機関への迅速な情報提供及び説明責任を、速やかに果たすこと。
- 2 外部識者による事故原因の真相究明並びに老朽化した施設の総合点検及び整備・補修を早急に行い、施設管理に万全を期すこと。
- 3 事故の再発防止策を速やかに構築し、二度と同じ事故が発生しないように、安全及び防災体制に万全を期すこと。

第3回 臨時議会 5/29

平成25年度西原町国民健康保険特別会計補正予算について

歳入歳出それぞれ9億7,839万3千円を追加（繰上げ充用金）、総額を歳入歳出それぞれ57億5,495万2千円とする。

可決

西原町固定資産評価員の選任について

沖縄県中頭郡中城村字伊集

花城 清紀

同意

【専決処分】の承認について（承認第1号・承認第2号）

承認

「町税条例の一部を改正する条例」・「町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」理由）地方税法等の一部を改正する法律の施行日が平成25年4月1日であり、緊急を要し議会を招集する時間的余裕がなかった。

【意見書】

あて先：沖縄県知事

原案可決

「名護市辺野古沖公有水面埋め立て申請に対して、知事の不許可を求める意見書」

- 1 知事は、普天間飛行場の辺野古沖移設に向けた公有水面埋め立て申請書を不許可とすること。
- 2 知事は、日米両政府に対して、普天間飛行場の辺野古移設計画の撤回を求めること。
- 3 知事は、日米両政府に対して、普天間飛行場の早期返還・無条件返還を求めること。

「MV22オスプレイ配備に強く反対し、落下傘訓練の民間地着地に抗議する意見書」

- 1 欠陥機MV22オスプレイを即時撤去すること。
- 2 欠陥機MV22オスプレイの県内での訓練を即刻中止すること。
- 3 在沖米軍専用施設の早期の整理縮小・撤去を行うこと。

あて先：内閣総理大臣、防衛大臣、外務大臣

第6回 臨時議会 8/13

全会一致可決

【抗議決議・意見書】

「垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの普天間飛行場への追加配備計画の撤回を求める抗議決議」

本議会は、町民の生命、財産、日常生活の安全と平穏を守る立場から、下記事項を強く要求する。

- 1 MV22オスプレイの普天間飛行場への追加配備計画を、即座に撤回すること。
- 2 MV22オスプレイの普天間飛行場への配備計画を撤回し、既に配備されたMV22オスプレイを速やかに撤去を求めること。
- 3 日米地位協定の抜本的な改定を、速やかに行うこと。

「キャンプ・ハンセンでの米軍ヘリ墜落事故に対する抗議決議」

本議会は、町民の生命、財産、日常生活の安全と平穏を守る立場から、下記事項について強く要求する。

- 1 県民の生命・安全・平穏を脅かす飛行訓練を即座に米軍に中止を求めること。
- 2 墜落事故の原因究明及び被害状況の詳細を、速やかに公表すること。
- 3 放射性物質ストロンチウム90の調査・公表を速やかに行うこと。
- 4 事故現場への地元自治体や県、警察や消防など関係機関の速やかな立入り調査を認めること。
- 5 日米地位協定の抜本的改定を速やかに行うこと。

あて先：米大統領、米国防務省長官、米国防総省長官、米国防省日本部長、駐日米国大使、在沖米国総領事

※意見書も同内容で、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方担当大臣、外務省特命全権大使（沖縄担当）、沖縄防衛局長あてに決議された。

問 施設の規模は、10年後の西原町の農業の振興方向・内容を詰めたうえで、それに見合う施設であるべき。大きな箱モノを作って、

建設部長 一つの場合、検討委員会の中で柔軟性を持って慎重に対応したい。保健者の立場は今の大規模校の課題をどうにかしてくれだが、町教委はこれ以上大きくならない(過大規模校)の立場だ。運動場が狭く児童は2回に分けて使う。体

問 3月議会会で可決された直売所施設の用地費2億4千万円が今議会会で補正減された。私は先の議会で、その拙速な予算措置の問題点を指摘した。施設面積1000㎡の整備費2億から3億円の予定だが、本町の現状及び将来構想の面からも過大すぎる印象だ。今後検討段階で修正の余地、柔軟性はあるのか。

問 坂田小の過密化対策に関して、学校現場や保護者と教育委員会の認識はかみ合っていない。保護者の立場は今の大規模校の課題をどうにかしてくれだが、町教委はこれ以上大きくならない(過大規模校)の立場だ。運動場が狭く児童は2回に分けて使う。体



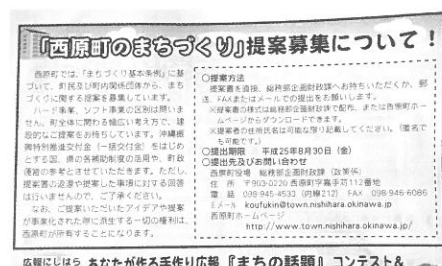
過密化がすすむ坂田小学校

問 一括交付金は新たな、西原町の振興に資するため、広く町民から事業アイデア等を募集し、町民との協働を実現してはいかがでしょうか。

福祉部長 風疹予防接種に対する助成への要望との質問ですが、実施する方向で進めているところです。

問 一括交付金は新たな、西原町の振興に資するため、広く町民から事業アイデア等を募集し、町民との協働を実現してはいかがでしょうか。

福祉部長 風疹予防接種に対する助成への要望との質問ですが、実施する方向で進めているところです。



一括交付金事業アイデア募集の呼びかけ(町広報紙平成25年8月号から)

◆直売所建設 ～十分な議論を ◆計画的な 一括交付金の執行 ◆校舎の改築では 解決にならず



与那嶺義雄 議員

問 3月議会会で可決された直売所施設の用地費2億4千万円が今議会会で補正減された。私は先の議会で、その拙速な予算措置の問題点を指摘した。施設面積1000㎡の整備費2億から3億円の予定だが、本町の現状及び将来構想の面からも過大すぎる印象だ。今後検討段階で修正の余地、柔軟性はあるのか。

問 坂田小の過密化対策に関して、学校現場や保護者と教育委員会の認識はかみ合っていない。保護者の立場は今の大規模校の課題をどうにかしてくれだが、町教委はこれ以上大きくならない(過大規模校)の立場だ。運動場が狭く児童は2回に分けて使う。体



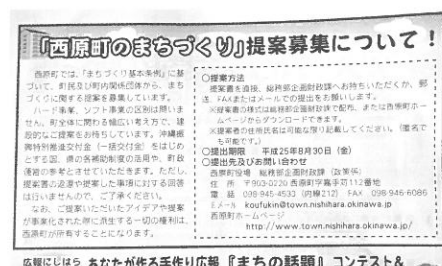
過密化がすすむ坂田小学校

問 一括交付金は新たな、西原町の振興に資するため、広く町民から事業アイデア等を募集し、町民との協働を実現してはいかがでしょうか。

福祉部長 風疹予防接種に対する助成への要望との質問ですが、実施する方向で進めているところです。

問 一括交付金は新たな、西原町の振興に資するため、広く町民から事業アイデア等を募集し、町民との協働を実現してはいかがでしょうか。

福祉部長 風疹予防接種に対する助成への要望との質問ですが、実施する方向で進めているところです。



一括交付金事業アイデア募集の呼びかけ(町広報紙平成25年8月号から)

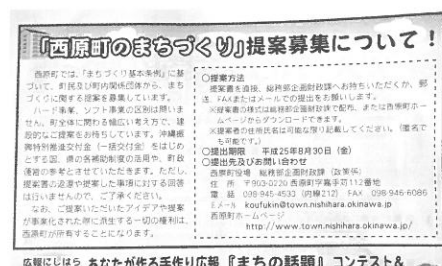
◆赤ちゃんの命を守る 風疹予防を ◆町民の声を一括交付金に ◆西原町の成長戦略を 町づくり計画に求めて



仲松 勤 議員

問 一括交付金は新たな、西原町の振興に資するため、広く町民から事業アイデア等を募集し、町民との協働を実現してはいかがでしょうか。

福祉部長 風疹予防接種に対する助成への要望との質問ですが、実施する方向で進めているところです。



一括交付金事業アイデア募集の呼びかけ(町広報紙平成25年8月号から)

問 風疹が全国的に広がっている。今年度も進めていきたいと思います。

問 何ひとつ、町民のアイデアが実現化しなかった。この事。今年度は、どのような取り組みを行いますか。

「まちづくり基本条例」がこれに当たると考えています。前文で歴史やこれまでの取り組み、理念、4つの基本方向を定め、分野別の計画の整合を図り、施策が展開されています。

問 昨年11件提案いただきました。各課で検証し検討する要項等も定めて、手続きをしっかりとしていきたい。町民からいただいた提案の事業化に向け検討していきます。ホームページや広報紙で再度町民へ呼びかけを致します。

問 西原町では新たな振興型経済の構築、さらなる西原町の成長戦略を町民とともに策定し、議会も議決事項としての責任をもつ町づくり計画「改革と創造」を町民と等しく担い続けるためにも仮称「西原21世紀ビジョン基本計画」の策定を推進したいが。

総務部長 本町においては、

問 本年度も進めていきたいと思います。

問 何ひとつ、町民のアイデアが実現化しなかった。この事。今年度は、どのような取り組みを行いますか。

◆教育行政 ◆福祉行政 ◆児童公園 ◆道路行政



宮里芳男 議員

問 町の小中学校での体罰についての二次調査で、保護者、児童、生徒へのアンケート調査の結果と新年度の取組みについて伺います。

教育部長 町の独自調査の結果、小学校はなし、中学校は西原中一件、西原東中一件の二例です。新年度の取組みとして、未然防止及び体罰の禁止の啓発の点から学期に一回、年二回独自調査を実施したい。

問 坂田小学校増改築について。県教育庁を通じて文科省へ要望書を提出して返事待ちの状態との事でしたが進捗状況を伺います。

問 坂田小学校増改築について。県教育庁を通じて文科省へ要望書を提出して返事待ちの状態との事でしたが進捗状況を伺います。



改善工事が進む翁長児童公園

問 4月に、幸地・翁長・呉屋・津花波・安室・桃園区の市街化調整区域の開発行為の緩和策を行ったことを評価する。今後、まちの活性化のために宅地を拡大していく考えはあるのか。

問 幸地周辺の土地利用見直し、庁舎建設周辺、マリントン後背地、那覇北中城・浦添西原の県道、その沿道利用を活用して宅地を供給していく手だてを進めていかなければならないだろう。と同時に、人口集約するには雇用がないといけない。工業専用地域の拡大策も同時に進める必要がある。引き続き、人口増加対策に向けた総合的な取り組みを進めたい。

問 本年度町有地売却収入は、これまでの倍以上となる2億4,600万円超の予算計上である。履行されなければ今後の予算編成に影響を与えることは、予算審査特別委員会委員長報告書でも強く指摘した。

問 本年度町有地売却収入は、これまでの倍以上となる2億4,600万円超の予算計上である。履行されなければ今後の予算編成に影響を与えることは、予算審査特別委員会委員長報告書でも強く指摘した。



農地法での申請が取り消された桃原120-1の土地

問 本年度町有地売却収入は、これまでの倍以上となる2億4,600万円超の予算計上である。履行されなければ今後の予算編成に影響を与えることは、予算審査特別委員会委員長報告書でも強く指摘した。

問 本年度町有地売却収入は、これまでの倍以上となる2億4,600万円超の予算計上である。履行されなければ今後の予算編成に影響を与えることは、予算審査特別委員会委員長報告書でも強く指摘した。

問 本年度町有地売却収入は、これまでの倍以上となる2億4,600万円超の予算計上である。履行されなければ今後の予算編成に影響を与えることは、予算審査特別委員会委員長報告書でも強く指摘した。

問 本年度町有地売却収入は、これまでの倍以上となる2億4,600万円超の予算計上である。履行されなければ今後の予算編成に影響を与えることは、予算審査特別委員会委員長報告書でも強く指摘した。

問 本年度町有地売却収入は、これまでの倍以上となる2億4,600万円超の予算計上である。履行されなければ今後の予算編成に影響を与えることは、予算審査特別委員会委員長報告書でも強く指摘した。

この一般質問の内容は、会議録(録音テープ)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、編集委員会が最終確認・編集をしたものです。

問 新教育長の教育振興についての考えを伺う。
教育長 小・中学校の教育は知・徳・体の三つのバランスがとれた生きる力の育成に全力で取り組む。今年度から配置の学習支援員を活用したい。心的に不安定な児童生徒については、教育相談担当、中学校に配置されているカウンセラー、町の教育相談室を活用し対応強化を図っていきたい。心因性の不登校は長引く傾向があるので学校からの課題の提供、回収、点検及び評価の対応を進めたい。いじめ問題は、早期発見早期対応の観点からアン

◆文教のまちに恥じない教育振興を ◆歌碑建立に向けた検討の進捗状況は



有田 力 議員

問 歌碑建立に向けた検討の進捗状況を伺う。
教育部長 西原町に関する琉歌について文献等の調査を行っており、今後は文化団体や有識者の方々の意見も伺いながら総合的に検討していきたいと考えております。
生涯学習課長 琉歌には土地や人物を称えた歌、歴史的な伝説が詠まれている歌などがあり、その魅力や歴史を後世に伝え地域への愛着を生み出す力があると考



町内唯一の歌碑「梅の香り」(在小那覇)

問 浦添西原線県道38号線の拡張工事に伴う横断歩道の設置場所について、県から説明はあったか。現在のより何ヶ所増えるのか、設置場所についてお聞かせください。県道29号線もお願いします。
建設部長 県道38号線は、坂田小学校グラウンド付近一か所、県道29号線の県営坂田高層住宅入り口、西原高校裏門一方通行の箇所、そこは大体、同じ位置に信号での交差点になり、上原側については、幡術科前に交差点と横断歩道ができま

問 東日本大震災被災地を見てお話を聞くことができた。津波の恐ろしさを感じているはずの地域の40%が避難行動さえとっていない、5.9%が避難途中に自宅に戻って被災されているとのことでした。津波の意識のない私達西原町民は次世代を担う子供達にDVDなどを用いて津波の恐ろしさを感じさせることが、これからの避難訓練につながると思います。また、津波災害が予想される。地域に避難のできる構造物が無いのが気になります。避難のできる構造物が何ヶ所あるかお聞きします。
総務課長 防災意識の向上に、今DVDの提案がありました。学校については、防災訓練は常にやっていると思われ



坂田小前交差点

問 西原町の人口が伸び悩んでいるのは、区画整理の遅れが原因の一つにあげられると思います。
町長 西原町第3次総合計画、第1次都市マスタープランの中で、将来人口フ

◆平和事業の推進 ◆観光資源になる幸地グスク等の整備



仲宗根健仁 議員

問 映画「ひまわり」の中央公民館での上映が7月14日に予定されています。一人でも多くの児童生徒や一般町民に見てもらいたい映画です。町としての取り組みは。
総務部長 広報にしはら6月号及び町ホームページに掲載しています。ポスターを公共施設、各小中学校、町内高校、大学へ掲示し、チラシも2,000枚を公共施設等に置くほか、平和音楽祭でも配布予定です。同音楽祭には映画の主題歌を歌っているシベリアン・スカンクも出演し、映画「ひまわり」の告知を行うほか、横断幕、懸垂幕の設置も予定

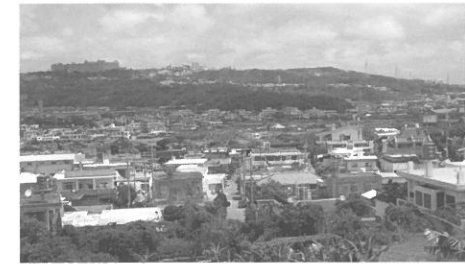
問 内閣御殿の整備事業と並行では構想を練るゆとりさえもないということか。
教育部長 内閣御殿の整備事業を最優先に、その進捗状況などを見ながら、ある程度のめどが立った時点で重要なグスク等の基本構想や基本計画の策定について検討していきたい。青写真はこのからです。



幸地グスク

問 平成24年度都市基本計画が見直しされ、中心核、行政ゾーン周辺である小波津及び一部の安室地域が市街地から農振農用地へ変更された。庁舎建設が進むなか地域から苦情が多く、その整合性が問われて居ります。変更理由、経緯の詳細な説明を求めます。
建設部長 平成14年に策定された都市マスター、町の将来人口を平成22年には四万四五〇〇人と想定していましたが、この見直しでの見込みで三万七〇〇〇人となったため、市街化予想面積が減っております。

問 新庁舎周辺三〇〇m圏内の農振農用地から市街地へ五年以内の見直しが必要だと思ふ。
建設部長 新庁舎ができると、その周辺も含めて将来的には市街地の検討が必要だと考えて居ります。小学校を中心として、まちは形成されます。次回の都市マスター見直し等含めて、範囲について検討したいと思



安室・小波津地域

問 南小学校も創立20周年になりますが、その周辺の土地利用が問われて居ります。安室、小波津地区の農用地を農地基盤整備事業を導入して、一部農家住居地を確保し、農用地を利用促進すべきと考えるか。
副町長 平成13年ごろから土地改良事業を導入した経緯がございます。この要件のなかに100%の同意が必要であるため同意が得られず断念したところでありま

◆新庁舎周辺 300m 圏内の農用地の 市街地見直しを



大城好弘 議員

問 都市マスターで検討することだが、十年後の見直しになると南小学校周辺は三〇年間もそのま

問 平成13年ごろから土地改良事業を導入した経緯がござい

問 被害世帯への救済制度はあるか。
総務部長 家屋の床上浸水については、町からの見舞金が支給される。

問 去る5月23日の集中豪雨による被害状況は。
総務部長 家屋の床上被害が三件、床下一件。道路冠水等に伴う車両十数台への浸水被害などがあつた。浸水地域は町道小波津屋部線、平園ハイッ周辺、県道38号線役場前と国道329号線のサンエー西原シティ前、西原中学校内からさわやか薬局付近までの都市下水路からの浸水となっている。

◆またも小波津川が 氾濫(5月23日の 大雨で)町内各地で 浸水被害発生



伊礼一美 議員

問 ヘドロなどの除去に多量の水道水が使われているが、水道料金はだれが負担するのか。
総務部長 大変な負担をおかけいたしますが、水道の利用料金は個人負担になる。

問 大雨注意広報が遅い？
総務部長 去る5月23日の集中豪雨については、9年ぶりの大雨で一時間当たりの雨量が50ミリを越えて、わずかに数分で浸水危険水域まで到達した。通常ですと広報車による広報については洪水警報が発令されると速やかに広報を行なっておりますが、今回の大雨時には気象庁からの警報発令がなく、職員が出勤時に監視カメラで確認したところ、急速に河川が氾濫している状況であった。町としては、監視カメラ確認後、浦添署や東部消防等、関連機関に連絡をし、小波津川の対応をしているところへ平園自治会から、広報について問い合わせがありました。

急激な大雨により氾濫した小波津川
(平成25年5月23日)

問 水害のない町づくりを水の計画策定を。
町長 大雨に強いまちづくりをどのような形で展開していくか、内部で総合的な検討をしたい。

で、自治会の広報で広報するように協力をお願いした。今後、迅速に情報提供が行なえるように体制を整えていきたい。また町としての防災業務としての対応は、当日監視カメラ確認後、土木課職員を交通規制班として配置し、安全確認を図るとともに、町民からの通報等で高齢住宅や国道の水没車両の処理、土砂くずれ箇所の確認などの対応で各課から動員し対応した。

◆文化財の指定と 保全の方向性 ◆道路行政のゆくえ



伊波時男 議員

問 西原町における国指定、県指定、西原町指定の文化財の件数は。
教育部長 現在、国指定が内間御殿の一件、県指定はなし、町指定の文化財は四件で、西原中山家文書、内間散布地から出土したカラムイ焼き、西原棚原間切村から出土の伊田親雲上宛の板証書、内間御殿のサガリバナです。

問 国、県、町指定以外の文化財の保全に対する整備費に対する補助金はありますか。
生涯学習課長 未指定の文化財の保全に対する整備費はありません。

問 平成24年9月定例議会で、町長は文化財保護審議委員会等もあり、有形無形文化財の指定をどんどん進めて行くことと答弁されているが、最近開催された審議委員会の時期及び内容等は。
生涯学習課長 文化財審議委員会にはかつて大きな事項は、棚原のウワフールの町指定を諮問し、答申を受ける前段の協議を行っている最中であります。

問 文化財審議委員会において今後文化財の保全に関して、どのような方向性で進めていくか。
生涯学習課長 文化財を保護するには指定をかけることが一番最も有力だと考えており、町にある文化財を洗い出し、審議会に付して優先順位と、指定には地権者の同意が必要ですので、できる所から進めたい。

問 那覇・北中城線県道29号線拡幅工事に伴う幡園科前の交差点は、進入路が確保されない状況で進んでいるが、県土木建設部との協議の進展は。
建設部長 県警との交差点協議により、現県道からも新交差点に出入りができる



宮里家ウーフル (在棚原)

交差点計画で県警の了解を得たということであり今後この計画案をもとに地域説明会を開催して協力を得ていきたいということですが、説明会の時期はまだ未定であります。

問 棚原・徳佐田間の里道通称グッピーラの件は約二年半から三年近くになりますが、進捗状況は。
建設部長 通称グッピーラの迂回道のルート計画は平成25年1月に、A案・B案・C案のルート選定をしており、道路構造令に定められている12%以下の道路縦断をクリアし、下側の道路に取り付けるルート案を検討した結果、A案のみが道路縦断勾配を6%以内でクリアし、道路の計画案が決まったところです。

◆内間御殿関連 ◆町立図書館の 運営・管理



喜納昌盛 議員

問 第二尚氏王統の始祖金丸(のちの尚円王)が一四一五年伊平屋間切諸見村に生をうけてから再来年の二〇一五年は、その生誕六〇〇年という節目に当たる。町当局として、内間御殿の保存管理に向けた諸事業と合わせ、特別な企画を考えられないか。
教育部長 平成27年度の東江御殿建物の整備と合わせ検討したい。

町長 西原町にとって願ってもない機会。史跡の整備に加えて、町の観光資源として今後どう活用していくか、何らかの形で特別企画を検討していきたい。

問 今後、指定管理を検討していると言った。これまでに運営・管理に当たって問題や支障があったのか、又、今後あり得るのか、なぜ、指定管理が必要と考えるのか。
教育部長 指定管理については、将来的な管理方法を検討するものの一つである。



国指定文化財を受け整備中の内間御殿

り、まだ組織内での調査議論には至っていない。これまでの運営、管理に特に問題や支障はない。

生涯学習課長 図書選定は町図書館資料収集方針に沿った内容で充実が図られている。平成17年から平成22年まで毎年約七〇〇冊ほどの増冊をしており、今後充実した内容を図るよう努めている。

◆熱中症予防に ミストシャワー ◆ピロリ菌リスク検診 ◆妊婦健診



長浜ひろみ 議員

問 ミストシャワーとは、水を霧状に噴射して水が蒸発する際の気化熱の吸収により、周辺温度の冷却を行う装置のことです。
 周辺温度は屋外で2度から3度程度低下するそうです。学校の校庭に東京都の昭島市などが設置しています。

問 本町でも子ども達の部活の際の熱中症予防対策としてミストシャワーを設置されてはいいでしょうか。
学校教育課長 昨年7月に試験的に西原幼稚園でミストボブマシンを設置し、効果を確認したところ風の影響でミストシャワーが当たらないなど、あまり効果

問 人間ドッグやがん検診に胃がん検診が導入する考えはありますか。
福祉部長 町が実施する検診は公共的な予防対策として行われるため、有効性が確立した検診を選択しなければならず、厚生労働省から示されている、がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針に基づいて実施しております。

問 今後、国の方でこの検診の有効性や検査後の管理体制が確立され、対策型検診に向いているかどうか



妊婦健診

ど、評価を検証しながら胃がんに関する検査の一つとして今後検討していきたいと考えております。

問 母子の健康状態を定期的に確認するため、妊婦健診の公費助成金平成25年度から恒久制度に変わります。
 国は妊婦一人当たり二万円助成していますが、本町の実績を伺います。
福祉課長 町が補助できる要綱の額が今のところ最大で10万120円あります。14回ありますけれども、中には予定前に出産をする方がいらっしやいますので、その分で額的には減ります。